

みんなの力で核兵器をなくそう！ 核兵器廃絶署名推進ニュース 第1号

東京都生協連平和活動担当者連絡会

発行日 2008年12月1日

発行責任者
専務理事 伊野瀬 十三
東京都中野区中央 5-41-18
東京都生協連会館
電話:03-3383-7800

「2020年(被爆75周年)までに核兵器を廃絶し ヒロシマとナガサキでオリンピック開催を！」

秋葉忠利広島市長 東京の生協で講演



会場を埋めた生協組合員・役職員に核兵器廃絶の時代が来たと熱く語る秋葉広島市長
11月19日 中野サンプラザコスモホール(225名が参加)

東京の生協は核兵器廃絶を求め署名活動に取り組みます

秋葉広島市長が会長を務める「平和市長会議」(2面参照)は、被爆75周年に当たる2020年までに核兵器廃絶を目指す「2020ビジョン(核兵器廃絶のための緊急行動)」を展開しています。

現在、核の拡散や使用の可能性が高まり、NPT体制が崩壊の危機に瀕するなど、極めて緊迫した状況にあります。平和市長会議は2010年の核不拡散条約再検討会議に向け、まず09年に国連で開催される準備委員会に100万人の署名を届けることを呼びかけています。東京の生協は、平和市長会議、広島県生協連、日本生協連の呼びかけに応え、現在、署名活動に取り組んでいます。

知っていますか？「平和市長会議」「CANTプロジェクト」 「ヒロシマ・ナガサキ議定書」

秋葉市長は広島と長崎を中心に核兵器廃絶を目的とした、世界をつなぐ平和のネットワーク、「平和市長会議」の議長です。現在、世界131カ国・地域の2422都市が加盟しています。2020ビジョンとは、核兵器の臨戦態勢の解除、核兵器禁止条約に向けた実質的交渉の即時開始、2010年を目標とする核兵器禁止条約の発効、2020年を目標とする全ての核兵器の解体です。

これをもとに、平和市長会議は「核兵器廃絶に向けた交渉開始と都市への攻撃目標解除（CANTプロジェクト）」を展開しています。プロジェクトは、2009年に国連で開催される「核不拡散条約再検討会議（NPT）準備委員会」に核兵器廃絶を求める世界の市民の声を届ける署名運動への協力を求めています。

「ヒロシマ・ナガサキ議定書」は今春、ジュネーブで開かれた核不拡散条約再検討会議準備委員会で秋葉市長により発表された、核兵器廃絶に向けた段階的なプロセスを示したものです。

東京の生協による核兵器廃絶署名の取り組み

《要請項目》

私たちは核保有国の指導者に要請します。

- ・ 私たちが住む街を核兵器の攻撃目標にしないでください！
- ・ 罪もない子どもたちが暮らす世界中すべての街を核兵器の攻撃目標にしないでください！
- ・ 核不拡散条約（NPT）及び平和市長会議が核兵器廃絶への道筋を示した「ヒロシマ・ナガサキ議定書」に基づき、核兵器廃絶に向けた誠実な交渉義務を果たしてください！
- ・ すべての都市、すべての人間を戦争により、攻撃することをやめてください！

《署名活動の取り組み要領》

署名提出 2009年3月初めに全体集約し、3月末に「平和市長会議」に提出、09年、国連に提出します。

署名用紙 署名用紙は東京都生協連のホームページのトップページの「核兵器廃絶署名取り組み中」を開くと、署名用紙をダウンロードできます。<http://www.coop-toren.or.jp/>

署名用紙は郵送でもお届けします。以下にご連絡ください。

電話：03-3383-7800 Fax：03-3383-7840

〒164-0011 東京都中野区中央5-41-18 東京都生協連会館

署名用紙のご提出

個人で集約された署名用紙は、3月初めまでに、上記住所にお届けください。

東京葛飾医療生協 第一次集約分の署名を提出

11月28日、東京の生協ではトップを切って、東京葛飾医療生協の専務理事が、第一次集約分、125筆を東京都生協連事務局に提出されました。そのほか、東京都生協連友の会のみなさんや、個人で集められた署名が寄せられています。

この一歩が、大きな100歩につながります。皆様のご協力をお願い申し上げます。

みんなの力で核兵器をなくそう！

未来に生きるこどもたちのために